

茶



宮崎県 株式会社宮崎茶房 『有機栽培茶を欧州・北米へ』

【主な品目】

有機（釜炒り茶、紅茶、ウーロン茶）

【主な輸出先国・地域】

ドイツ、チェコ、カナダ、スイス、アメリカ

【輸出取組の概要】

- ◆ 海外を含め販売先の多様化を見据え、平成13年に有機JAS認証を取得し付加価値を向上。
- ◆ ホームページを閲覧した海外バイヤーから直接商談があり、英語が堪能な若者が対応し輸出を開始。

【輸出実績】（平成25年度より輸出開始）

	輸出額(万円)	輸出量(kg)	出荷時期
令和3年度	600	1,200	通年
令和2年度	500	1,000	
令和元年度	250	500	

【効果があった取組】

- ・SNS（Instagram）の更新回数を増やした。
- ・英語版のホームページを外部委託により作成した。

【輸出後に抱えた課題】

- 1 輸出量の増加に向け、継続的な取引を行うこと。
- 2 輸出に関するノウハウの習得や経験が不足。

【生じた課題への対応】

- 1 品質の向上や注文に対して迅速・丁寧な対応を行うことで、輸出相手と信頼関係を築くこと。
- 2 GFPの訪問診断を受けたことやジェトロ主催の商談会に参加。輸出に対するノウハウを蓄積。
- 3 海外のニーズを学ぶため、輸出コンサル主催の研修会に参加。

【対応の結果】

- 1 商社等を通さず輸出しているため、経費の節減が図られている。
- 2 取引相手との信頼関係を築くことにより、輸出量も毎年増加してきている。

【今後の課題・展望】

- 1 輸出に関するノウハウを更に構築することで迅速な対応を行う。
- 2 取引の継続とともにプーアル茶、ブルーベリー茶などに取組み、更なる販売強化と販路拡大を目指す。
- 3 茶摘みや加工体験ができるカフェを併設した施設を運用予定。

【活用した支援・施策】茶・薬用作物等地域特産物体制強化促進事業
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）

【ウェブサイト】 <http://www.miyazaki-sabou.com/>

【連絡先】 担当者名：宮崎 亮、TEL：0982-82-0211



従業員一同



輸出している有機栽培茶商品



有機栽培の茶園